

育休取得(How-To編) Vol.5



◎ 応援団の皆さまの取り組みに役立てていただくため、
継続してHow-To編をお届けします。



高知県
子育て応援
キャラクター
「るんだ」

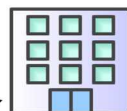
子・育・て・協・賛・す・る・ん・だ・♪

今回は **男性従業員の育児休暇・育児休業の取得促進** に向けて、
応援団の皆さまが課題解決のために行った取組などについてご紹介します。



1. 育休取得への課題

会社としては男性社員にも育休を取ってもらいたいが、本人があまり取得を希望していないように感じる・・・



○×会社



男性社員
Aさん

取得したい気持ちはあるけど、
・育休中は収入が減ってしまうし、昇進にも響きそうで不安。

・長期で休みを取ると同僚に迷惑をかけてしまう。
・それに、今まで男性で誰も育休を取ったことがないので、取得したいと言い出しにくい。



男性社員
Bさん

育休を取得することにネガティブなイメージがついている

2. 課題解決のために行った取組

● トップや管理職の理解と意識の醸成

【取組例】

- ▶ 人事異動等のタイミングで人事担当者より管理職の社員に対して、部下から育休制度や休暇・休業の申し出があったときの制度利用方法等の周知を行う。
- ▶ 応援団交流会での他社の育休取得事例や取組を会社の月例会の議題にあげて、社内全体で理解を深める。



● 社員に対して情報発信

【取組例】

- ▶ 社内広報やウェブサイトを活用し、取得のメリット・デメリットや取得者の体験談を情報発信。
- ▶ 育休等の制度や規定をまとめたハンドブックの配付や手続きチェックリストを作成。
(結婚～妊娠～出産までに利用できる休暇制度や手続き方法を掲載)

面立支援ハンドブック(例)

～妊娠・出産したら～

- ・○○休暇…○日間
- ・○○制度…手続き方法

が利用できます！

～職場復帰までに必要な手続きチェックリスト作成例～

時期	手続項目	提出書類	提出先	チェック
出産前(産休前)	母子健康手帳の交付	妊娠届出書	住民票のある市町村役場	<input type="checkbox"/>
	産休の申出	〇〇様式	〇〇課	<input type="checkbox"/>
出産後～ 育休開始前	出生届の提出	出生届 出生証明書	出生地等の市町村役場	<input type="checkbox"/>
	育休の申出	〇〇様式	〇〇課	<input type="checkbox"/>
	児童手当の申請	〇〇様式	住民票のある市町村役場等	<input type="checkbox"/>
	出産祝金の申請	〇〇様式	〇〇課	<input type="checkbox"/>
	(必要に応じて) 管理職との面談	—	—	<input type="checkbox"/>
復職時	出勤(復職)の報告	〇〇様式	〇〇課	<input type="checkbox"/>

● 育休取得期間中の収入を可視化

【取組例】 ▶ 取得希望期間に応じて受け取れる給付金等の金額を確認できる収入試算表を作成し社内ウェブサイトを提供

● 業務の効率化、標準化をはかる

【取組例】 ▶ 業務に偏りが出ないように定期的に業務分担の見直しを実施
▶ 業務マニュアルの作成

取組による効果

○子供が生まれた社員などに対し、**直属の上司から休暇の取得を促してもらえようになった**ため、取得を申し出しやすい環境になってきた。

○収入試算表により、育休中の**収入をシミュレーション**することで収入面の不安をやわらげることができる。

○管理職や直属の上司の意識が変わることで、男性社員の育休に対するイメージも変わってきており、育休についての問い合わせも増えてきた。

○取得することのメリット、デメリットを知り、また**実際に取得した社員の声を聞く**ことでネガティブイメージの払拭につながっている。

○業務の効率化・標準化を図ることで**仕事が個人に固定化されない**ため、育休取得後も社員同士でフォローすることができる。

育休取得者の声



取得者Aさん

出産で疲弊していた妻を心身ともに休めることができた。

妻や子供と一緒に過ごした時間は貴重な経験になった。

管理職の自分が職場を留守にすることに強い抵抗があったが、今後対象となる部下が育休取得を申し出しやすい環境をつくっていくためにも、この経験は必要だった。



管理職Bさん

応援団の皆さまにおかれましては、引き続き、育児休暇・育児休業の取得促進に取り組んでいただきますようよろしくお願いいたします。

